

2022年4月4日

各位

株式会社 北海道銀行  
株式会社 北陸銀行

## CO<sub>2</sub> 排出量実質ゼロの「グリーン電力」を導入 ～北海道銀行、北陸銀行、金沢大学が東京・日本橋にて協調！～

北海道銀行（頭取 兼間 祐二）ならびに北陸銀行（頭取 庵 栄伸）は、国立大学法人金沢大学（北陸銀行と包括連携協定を締結）と協調し、脱炭素に向けた取り組みとしてRE100等のグローバル基準に適合するCO<sub>2</sub> 排出量実質ゼロのグリーン電力を導入いたしました。これは、3者が使用する日本橋室町三井タワーにおいて、同ビルを運営する三井不動産株式会社が本年4月よりビルオーナー・テナント向けに「グリーン電力提供サービス」を開始することから、導入に至ったものです。なお、北海道銀行と北陸銀行が協調して取り組むグリーン電力としても本契約が初となります。

ほくほくフィナンシャルグループは、2021年2月1日に環境方針の制定・公表を行うとともに、気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）へ賛同を表明いたしました。また2021年7月には、2030年度までのCO<sub>2</sub> 排出量の削減目標を2013年度比46%に引き上げており、本件はこれらの方針に基づいて温暖化防止への取り組みの一環として実施するものです。

今後も、CO<sub>2</sub> 排出量削減に向けた取り組みを推進し、持続可能な地域社会の発展に貢献してまいります。

### 記

#### 1. 内容

- (1) 概要 : 日本橋室町三井タワーのオーナー・テナントに対して供給されるグリーン電力（使用電気にFIT陸上風力非化石証書が付加されたもの）を導入し、脱炭素社会の実現に貢献する取り組み
- (2) 開始日 : 2022年4月1日（金）
- (3) 対象施設 : 日本橋室町三井タワー 東京都中央区日本橋室町3-2-1  
（北海道銀行、北陸銀行、金沢大学の使用スペースが対象）

#### 2. 本件によりグリーン電力に置き換わる電力使用量

年間 120,000 kWh （2021年度実績値より算出）

#### 3. 該当するSDGsの目標



SDGsはSustainable Development Goalsの略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。  
ほくほくフィナンシャルグループは2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

北海道銀行 経営企画部総務室 掛田 TEL 011-233-1011  
経営企画部広報CSR室 小山 TEL 011-233-1005